

Meet up Chubu

株式会社 AMN

2023/10/26



目次

- 会社紹介
- デザイン
- サービス紹介
- 事例紹介
- まとめ

会社紹介

会社概要

- 会社名 : 株式会社AMN
- 設立 : 2019年5月18日
- 事業内容 : 商品開発支援、デザイン支援、デザインワークショップの運営
- 代表取締役 : 原 渉
- 本社 : 愛知県安城市東栄町五丁目3番地6
- 東京営業所 : 東京都渋谷区渋谷2-19-15宮益坂ビルディング609

事業概要

技術はあるけれども、どのようにして開発すれば良いのか悩まれている企業様に対して、デザインを通して開発活動をトータルで支援します。

- 商品開発における課題
 - 商品を作りたいけれども、そもそも何を作れば良いのか？
 - パツと思いついたアイデアで大丈夫？
 - 自社技術の活かし方が分からない。
 - 着手したけれども完成させることができなかった。
 - 商品を作っても、どの様にプロモーションすれば良いのか？
- 支援サービス
 - 商品開発支援プロジェクト：Design Vision Project
 - デザインケースマッチング
 - プロジェクト運用支援



支援実績の抜粋

十年急須



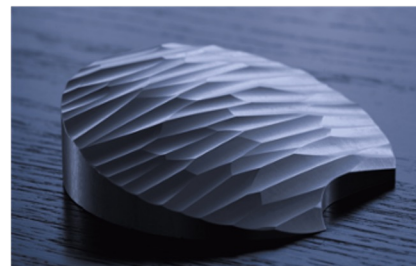
smoke-pod



pause



ooparts-001



SIKI



ウチグ



corncob



TASDOU



FOG



cobitsu



flex



+ Base



プロモーション実績

掲載メディア抜粋（順不同）

- AXIS 様
- JAL 様・「Skyward+」
- The Japan Times 様
- 中日新聞様
- 中部経済新聞様
- 日刊工業新聞様
- 日刊鉄鋼新聞様
- 経済産業省様・「METI Journal」
- 中部経済産業局様・「ものづくりプロが創る商品逸品応援サイト」
- NHK様・「おはよう日本」
- TBS様・「がちりマンデー！！」
- 東海テレビ様・「ニュースone」
- メーテレ様・「ドデスカ！」
- テレビ愛知様・「サンデージャーナル」
- KATCH様・30分特集番組



百貨店にてDesign Vision Project の商品を販売しています。



サービス紹介

サービスプラン

- Design Vision Project

- 企業とデザイナーによる商品開発プロジェクトゼロベースから約1年間で販売可能な商品を開発します

- デザイン ケース マッチング

- 案件ごとに最適なデザイナーを紹介します仲介と契約支援を行います

- LGM プロジェクト 運用

- 課題解決に向けて、計画立案から実装までを支援します

Design Vision Project

Design Vision Project 概要

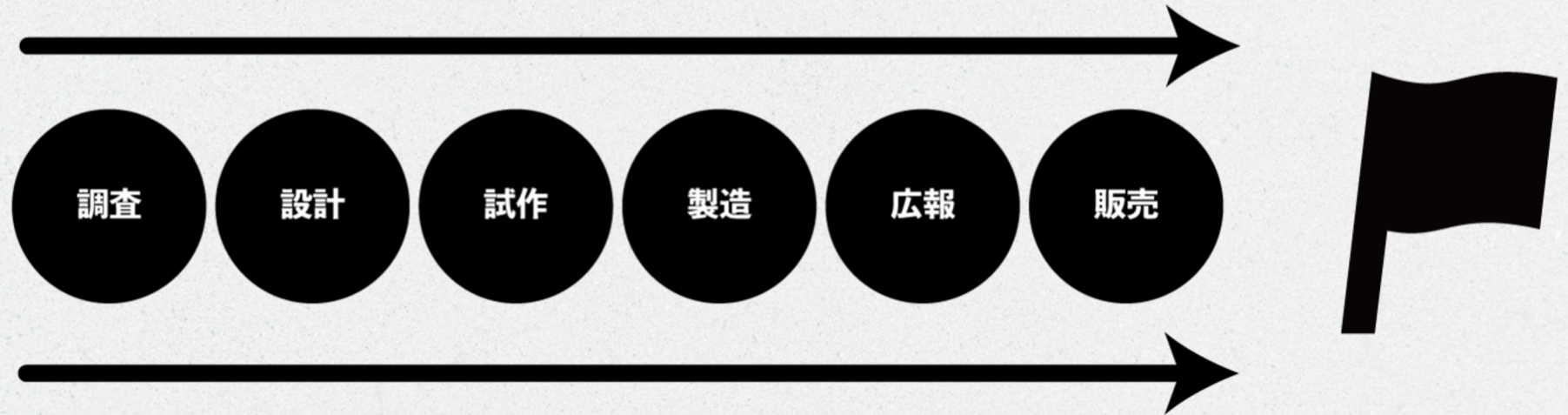
Design Vision Project は、企業とデザイナーを繋ぎ消費者向けの商品開発を行うプロジェクトです。

- Design Vision Project（DVP）は、デザイナーとメーカー（エンジニア、研究者など）が連携して、新商品・新サービスをゼロイチで創造する開発プロジェクトです。
- アイディア・コンセプトを作り上げるプロフェッショナルである「デザイナー」と、プロダクトを製造するプロフェッショナルである「モノづくり企業」が共同開発することで、市場競争力の高い商品を開発します。
- DVP独自の開発支援メゾットにより、製品化率97%、開発費用回収率80%、と高精度なプロジェクトとなっています。
- 約10ヶ月間の短期間で市場に導入できるアウトプットを創出します。

Design Vision Project

プロジェクトのイメージ

商品開発マラソンを駆け抜ける



初心者でも必ず完走させる
経験者はより良い成果を出す

サービス詳細

- Design Vision Project (DVP)
 - 伴走支援
 - メーカーとデザイナーによる商品開発プロジェクト
 - 10~12ヶ月かけて開発
 - 開発後に約1年間の販促フォロー（継続実施）
- 参考）デザインケースマッチング
 - デザイナーとのマッチング、契約締結のみ支援
 - 経験豊富な企業向け
 - 案件ごとの契約
 - 案件概要は支援先企業とデザイナーで策定します

支援内容	マッチング	DVP
マッチング	○	○
契約支援	○	○
AMN 伴走支援	—	○
月 MTG（約 10 ヶ月）	—	○
週 MTG（約 10 ヶ月）	—	○
工場見学	—	○
中間報告会	—	○
共同販促物	—	○
共同展示会	—	○
共同プレスリリース	—	○
クラファン支援	—	○
販売支援	—	○
Slack 対応	—	○
最終報告会	—	○
交流会	—	○

Design Vision Project のポイント

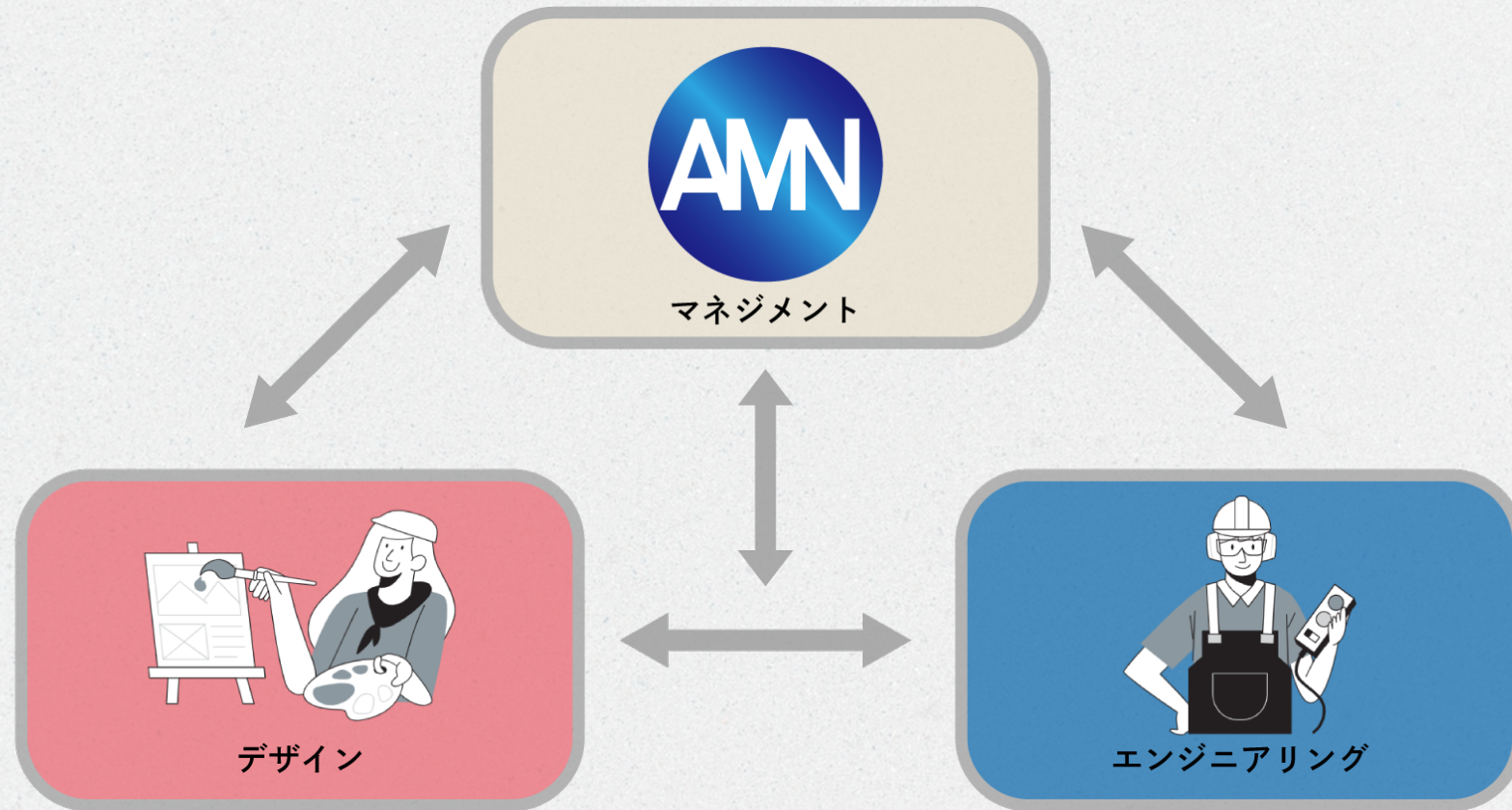
開発体制

開発手法

波及効果

商品開発プロジェクトの体制

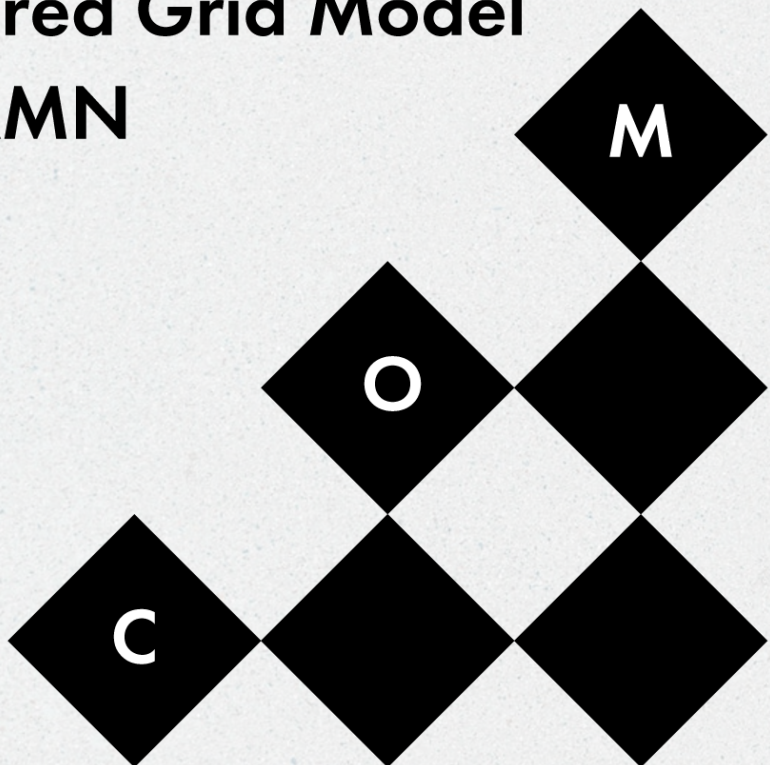
商品開発プロジェクトでは、メーカー、デザイナー、AMNの3者による連携で商品開発を行います。



開発手法

AMNによる新商品、新サービスの開発モデルによる「Layered Grid Model」

Layered Grid Model by AMN



- Layered Grid Model (LGM)
 - AMNによる新商品、新サービスの開発モデル
- LGMの要素
 - デザインプロセス
 - デザインマネジメント
 - ラディカル型、レギュラー型
 - フォア、バック
 - ダブルダイヤモンドモデル
 - リーンスタートアップ

開発手法②

- デザインマネジメントをベースにした、DVP独自の事業開発プロセスに沿って開発します。
- リーンスタートアップにおける、試作品（プロトタイプ）を開発するサイクルを回しながらプロジェクトを進めます。
- リアルとオンラインを融合することでコミュニケーションを活発にします。
- チーム間のコラボレーションを創出しモチベーションを保持します。
- 市場導入ツールとしてクラウドファンディングを活用します。

DVPの波及効果：一つの事業で様々な波及効果を見込めます

営業効果

PR効果

採用効果

教育効果

DVPの波及効果①

営業効果・PR効果

- 開発した商品は既存事業における展示会などのイベントにて、自社や技術のPRツールとして展示することができます。
- DVPで開発する商品は自社の強みを活かした商品です。それに加えて、強みをユーザーによりよく提供できる商品を開発するので、自社の強みを分かりやすく顧客に伝えることができます。
- 既存事業では着手の難しいような技術を使った商品開発を一般市場で試すことができます。新しい技術の開発実績をつくることで、既存事業に横展開することができます。
- 開発事業はメディアの関心が高いため効果的にPRを行うことを期待できます。

DVPの波及効果②

採用効果・育成効果

- 商品開発を実施することで学生などの採用候補の関心を集めることができます。リクルーティング活動の際に商品開発の事例を展開することで、会社に対しての理解形成をより効果的に行うことが期待できます。
- 商品開発を社内育成として活用することが可能です。様々なハードルが発生する商品開発を実施することで、決定力やマネジメント力を向上することが期待できます。チームとしてのコラボレーションも高めることができます。

デザインケースマッチング

デザインケースマッチング

要件ごとに最適なデザイナーの紹介

- マッチングプラン
 - デザイナーとのマッチング、契約の支援のみ支援
 - 経験豊富な企業向けです。
 - 案件ごとの契約を想定しています（CAD制作、コンセプト創造、ブランディングなど）。
- 支援費用
 - ¥50,000（税抜）と契約金額の10%を比較し、より高い金額を支援費用とします。
 - 案件概要は支援先企業とデザイナーで策定します。
 - AMNは伴走支援を実施しません。

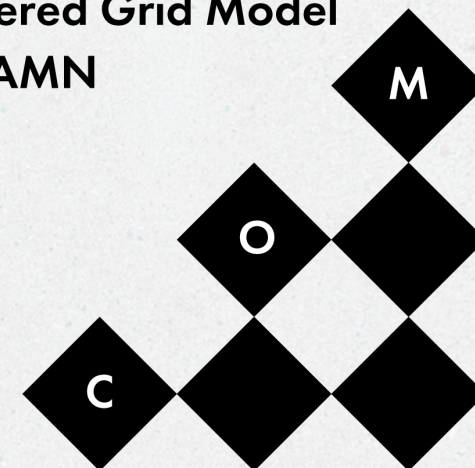
LGMプロジェクト支援

LGMプロジェクト支援

コンサルティングプラン

- LGMをベースにしてプロジェクトを企画開発する。
- ニーズに合わせて最適なデザイナーを手配しチームを構成します。
- ご希望される商品やサービスのイメージを具現化します。
- アイディア創造から商品販売までの支援が可能です。
- プロダクトデザインのみ、ブランディングのみなど、スポットで対応可能です。
- 料金は案件ごとに変動します。

Layered Grid Model
by AMN





DESIGN VISION PROJECT

produced by [AMN.CO.,LTD.](#)